

令和8年度（中級）特許調査研修(先行技術調査を実践してみよう！)  
カリキュラム

月日	時刻		研修科目	講義内容	講師
	開始	終了			
9/2 (水)	9:50	～ 10:00	オリエンテーション		INPIT 知財人材部 事務局
	10:00	～ 12:00	特許分類体系の概要	特許分類には、国際特許分類（IPC）を中心として、それを細展開した日本独自の分類であるFI、Fターム、そして、欧州や米国など多くの国や機関が採用しているCPCなどがあります。IPC、FI、Fタームを中心に、分類の基礎について解説いたします。	大阪工業大学 大学院 知的財産研究科 教授 弁理士 榎本 吉彦
	12:00	～ 13:00	昼休み		
	13:00	～ 17:00	特許文献サーチ戦略（特許審査基準と特許文献検索の実際）	AIの活用が進展する中、これからの人材に求められるのは、表層的な理解のみで機械的に情報を収集・分析するのではなく、物事の「深層」に踏み込んで「思考」できる能力です。特許調査において情報を断片的に探すのではなく、「進歩性のロジック」（審査基準）を踏まえながら調査対象を捉え、サーチの方針・戦略を構築していく思考法について解説いたします。	
	17:10	～ 18:10	社内での特許情報の活用	社内で特許情報を活用する様々な場面を想定して、特許調査（情報収集・分析）の役割や重要性について俯瞰して整理します。	
9/3 (木)	10:00	～ 10:45	特許調査に関する講師からの解説	・J-PlatPatでの検索 ・検索レポートの作成 について、講師から解説し、INPITが提供するJ-PlatPatでの特許文献の検索デモをご覧ください。	クラリベイト 弁理士 宮田 和彦
	10:45	～ 12:15	【実習】特許調査	与えられた課題について、検索レポートの作成を経験していただきます。 この講義で作成いただいた検索レポートを基に翌日にグループディスカッション（調査結果討論）をしていただきます。	クラリベイト 弁理士 宮田 和彦 東海大学 総合科学技術研究所 教授 URA 弁理士 山田 繁和  調整中 (午後のみ)
	12:15	～ 13:15	昼休み		
	13:15	～ 17:45	(続き)	●(実習中) お悩み相談室 14:00～ 本研修の特許調査や、日頃の特許調査実務でのお悩み事など、マンツーマンで講師にご相談いただけます。是非ご利用ください。	
9/4 (金)	10:00	～ 12:00	【実習】グループディスカッション（調査結果討論）	実習で作成した各自の検索レポートを参照しつつ、効率的かつ漏れのない検索手法について班ごとに検索レポートを作成していただきます。	クラリベイト 弁理士 宮田 和彦 東海大学 総合科学技術研究所 教授 URA 弁理士 山田 繁和  調整中 (午後のみ)
	12:00	～ 13:00	昼休み		
	13:00	～ 17:20	(続き)	●各班調査結果発表 14:00～ 班ごとに作成いただいた検索レポートを発表していただきます。その後、受講者からの質疑応答、講師からのフォローアップにより検索理論の観点から理解の定着を図ります。	
	17:20	～ 17:30	事務局からの連絡		INPIT 知財人材部 事務局

※カリキュラムの内容、時間配分については、変更になる場合があります。